

RED CLUTCH

By Italsport



PRECISION KART EQUIPMENT

INSTRUCTIONS J VERSION 1

KT 100J/KT100 SC 湿式クラッチ 対応

この度はITALSPRT製品をお買い上げありがとうございます。この商品は、KT100JとKT100SCのロングクランクハーフに組むために設計されています。

重要: クラッチを取り付ける前に取扱説明書をしっかりと読み、注意深く指示にしたがってください。
取扱説明書は保管してください。



箱の中には下記の商品が入っています。



1.17mmスパナでスプロケットナットとスプロケットを取り外す



2.クランクケースの突起をグラインダーなどで削り落とす



3.ロッキングカラーをクラッチセンターへ入れる。



4.スクリューを3つの左側の穴へ入れ指で締める。

注: 3つの右側の穴はクラッチを取り外す時に使用します。

5.ロングシャフトSエンジンに本クラッチを組む場合、ロッキングカラー内側にスペーサーが必要です。クラッチ後側の半径面でカラーの後側へロッキングスペーサーを取付ける。エンジンはこのスペーサーは必要ありません。



6.クランクシャフトの大きく直線の位置へクラッチを取り付ける。
カラーを奥までしっかりと入れること。



7.T20トルクスcrewドライバーを使用し3つのねじを締める。



8.高温対応ベアリンググリスをベアリングへ少しグリスアップする。

注: グリスをつけないこと。
グリスをつけすぎるとクラッチライニングに飛び散る事があります。



9.グリスアップされたベアリングをベアリングスリーブへ取付ける。

Distributed by
CRG JAPAN



9.カラーを外側にしベアリングとベアリングスリーブをクランクシャフトへ取付ける。

注:プッシュカラーが外側を向いていること。



10.クラッチドラムとスプロケットをエンジンへ取付ける。



11.ブロンズブッシュへモリブデングリスを少しつける。



12.ブロンズブッシュをクランクシャフトへ取り付けスプロケットの中へ挿入する。



13.リテンションナットを指で取付ける。



14.ドライブボルトを底へ付くまで締める。ボルトを合わせるときにリテンションナットの調整はしてはいけません。これをするときエンドフロートへ影響を与えます。エンドフロートは0.5mmにする事。



18.17mmスパナをブロンズナットにかけ、19mmスパナをスターターボルトにかける。リテンションナットに対してスターターボルトをしっかりと締め付ける。
重要:スターターボルトとリテンションナットを一緒に締めている時に、リテンションナットが内側、外側へ動かないようにすること。スプロケットのエンドフロートに影響を与えます。エンドフロートは0.5mmにする事。



19.クラッチガードを8mmボルトで取付ける。